

第18回ASEAN+3首脳会議議長声明骨子（2015年11月21日）

- 東アジア・ビジョン・グループ（EAVG）Ⅱ勧告のフォローアップに関する最終報告書を採択。
- 東アジアにおける平和、安全、安定の維持・増進の重要性を認識。伝統的、非伝統的安全保障分野の新たな課題に対処するために努力する必要性を強調。
- 東アジア地域包括的経済連携（RCEP）交渉のあらゆる分野における実質的な進展を歓迎。経済大臣に対して早期締結に向けて更に努力することを指示。
- チェンマイ・イニシアティブの強化の重要性を再確認。ASEAN+3マクロ経済調査事務所の国際機関化を歓迎。アジア債券市場イニシアティブ（ABMI）のもとでの進展が東アジア地域の金融の安定等に貢献することを認識。
- 2016年にASEAN+3観光協力に関する協力覚書への署名を期待。
- ASEAN+3緊急備蓄米（APTERR）協定の重要性を再認識。官民連携を通じたフードバリューチェーンの設立の重要性を認識。
- エネルギー安全保障の確保の必要性を認識。高効率石炭火力発電を含むクリーンコールがエネルギー安全保障及び温室効果ガス排出削減に貢献することに留意。
- 越境汚染を含む環境問題に関する効果的な対処及び持続可能な開発を確保する努力を強化する必要性を強調。
- 今年12月に開催予定の気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）において、野心的、持続可能及び法的拘束力を有する世界的な気候変動条約締結にコミットすることを強調。
- 教育に関する協力の強化を再確認。「ASEAN+3学生交流のためのガイドライン」の進展に留意。

- M E R S を含む感染症の脅威に懸念を表明。
- A S E A N 防災人道支援調整所（A H A センター）に対する継続的な支援の重要性を強調。
- A S E A N 加盟国首脳は、日中韓による A S E A N 連結性マスタープラン実施への支援を評価。地域のインフラ資金の需要に対処するため、中国によるアジアインフラ投資銀行（A I I B）の設立及び日本による質の高いインフラパートナーシップの進展を歓迎。
- 東アジア・シンクタンク・ネットワーク（N E A T）の一層の貢献を歓迎。
- 日 A S E A N センター，中 A S E A N センター，韓 A S E A N センターが貿易・投資，観光及び文化交流の促進において果たす役割を認識。
- A S E A N 首脳は，第 6 回日中韓サミットの成功を祝福し，日中韓協力の前向きな機運が地域の平和，安定，繁栄の維持・促進に貢献するとの見解を表明。
- 朝鮮半島の動向に懸念を表明し，地域の平和，安定及び安全の重要性を強調。北朝鮮による 2 0 1 5 年 5 月の弾道ミサイル発射に深刻な懸念を表明し，全ての関連する国連安保理決議を完全に遵守すること及び 2 0 0 5 年 9 月 1 9 日の六者会合共同声明の下でのコミットメントを関係者が遵守することの必要性を強調。平和的な方法による朝鮮半島の完全かつ検証可能な非核化に向けた道を開く六者会合の早期再開のために必要な条件を作り出すことを要請。

（了）